

# 陶芸窯の種類と使用方法



# イケビズの陶芸窯の種類

- **イケビズの陶芸窯は電気窯になります**

電気窯は、炎ではなく電気線で温度を上げる窯です。

音も煙もおいも出ないため、気にせず作業を進めることができ、初心者でも扱いやすいものになります。

- **炉内寸法**

炉内寸法は幅56cm×奥行き52cm×高さ74cmとかなり大きめのサイズとなり、最大で54～55cm直径のお皿を入れて素焼きが可能です。

本焼きの場合は、仕上がりまでに平均14%程度焼締まり収縮しますので、最大47cm程度の作品が出来上がります。

- **ヒーター線はウェーブ式の物を採用しています**

ヒーター線はニクロム線を使用しており、取り付け方法はウェーブ式を採用しています。

ウェーブ式は壁面にヒーター線をウェーブ状に這わせており、むき出しで這っている分、焼成の熱効率は高いものになりますが、その分溶けた釉薬が直接くっつきやすいため作品の置き方に注意が必要です。

# 使用方法について その①

## 窯詰め



窯の中の温度のムラをなくして順調に昇温するためにも、できる限り作品を詰めて焼いていきます。

棚板を重ねながら並べていくのですが、素焼きの場合は作品を重ねて焼くことができますが、本焼きは作品同士が重ならないように配慮する必要があります。

## 使用方法について その②

- **素焼き**

1～2週間じっくり乾燥させた作品を焼いていきます。

素焼きは700～800℃ほどで焼いていきます。

4時間程かけて昇温し2時間焼成、4時間ほどかけて冷ましていきます。取り出せるまでに最低でも10時間程必要です。

- **本焼き**

釉薬を塗った作品を1200～1250℃(※釉薬などによって変動します)の高温で焼成していきます。

半日ほどかけ昇温・焼成していき、1～2日かけて徐々に冷ましていきます。取り出せるまでに最低でも2日程必要です。

# 使用方法について その③-1

## ● 窯の操作盤について①



### ■表示パネル

温度の設定や現在値・設定値を表示しています。  
詳しくは表示パネル操作ページへ

### ■弱タイマー・保持タイマー

温度の保持や還元入りを設定するタイマーです。  
運転ボタンを押す前にセットします。

- ・ 弱タイマー・・・通常2～4時間程度
- ・ 保持タイマー・・・通常10～30分程度

### ■運転ボタン

温度・タイマーを設定した後、  
運転ボタンを押すと自動焼成  
が開始します。

# 使用方法について その③-2

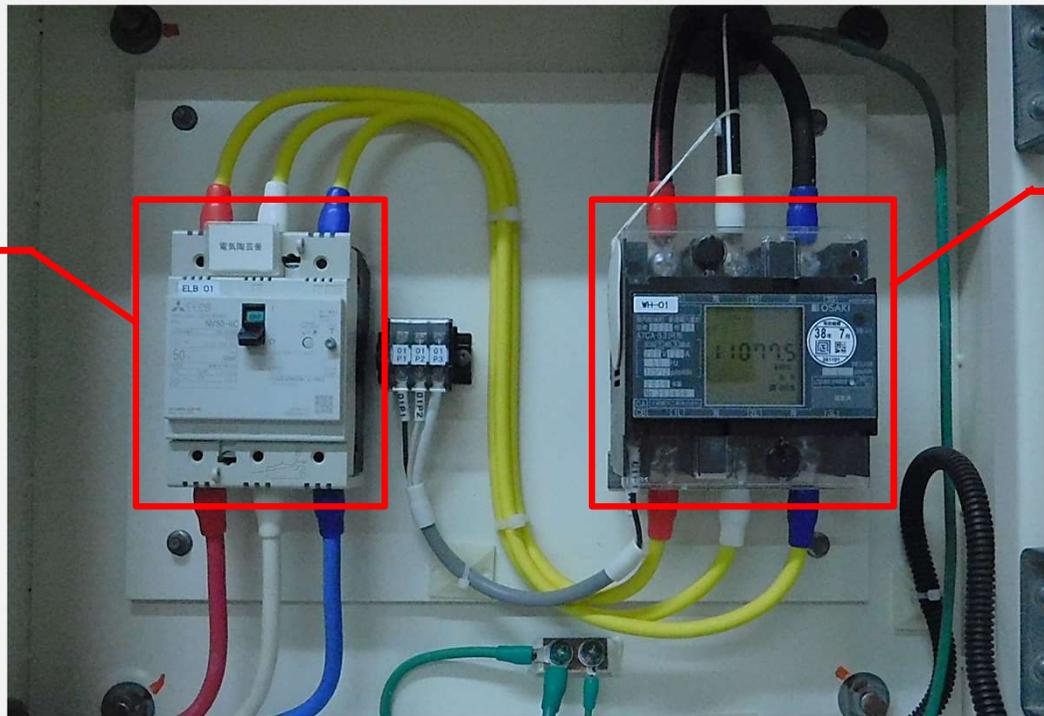
## ● 窯の操作盤について②

### ■ブレーカー

運転ボタンを押した後に、  
ブレーカーをONにします。  
窯に電気が入り動き出します。



ONの状態



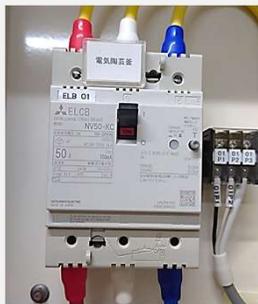
### ■メーター

ブレーカーON/OFF時に、スタッフ  
立会いのもと、メーターを点検し、  
メーター数値をもとに電気代を  
計算します。

【参考】1Kwh=27円

# 使用方法について その③-3

## ・表示パネルの操作



ブレーカーを  
**ON**にしたら

### ■SV

焼成温度を表示するパネルです。  
最終的な上昇温度設定の確認を行います。



### ■PV

現在の窯内の温度を表示するパネルになります。  
温度の上昇具合を確認できます。

### ■温度設定ボタン

SVパネルを見ながら、ボタンで焼成温度を設定します。

例) 750°Cに設定したい場合。

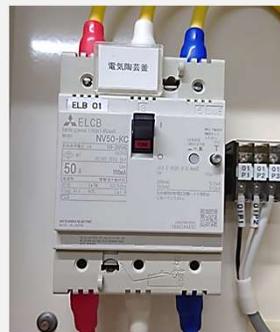
- ① [SET]キーを押す。
- ② [<]キーを押し、百の位を明点灯させます(1000°Cまで上昇させる場合は千の位を明点灯)  
※明点灯している桁が設定変更可能
- ③ [V]キーを押し、設定したい温度の数字までもっていく(この場合は750)
- ④ [SET]キーを押し、設定完了

# 使用方法について その③-4

## ・焼成が完了したら



焼成が終了したら、スタッフ立会のもとメーターを確認します。



メーターが確認出来たら、ブレーカーを**ON**→**OFF**にします。  
電源がOFFになったことを確認できたら、窯出し可能です。



### 窯出し時の注意

メーター点検を終え、ブレーカーの電源を切った後に、作品の窯出しを行ってください。  
ブレーカーの電源を切る前に作品を取り出そうとすると、感電する恐れがあります。

# 使用方法について その④

## ● 電気代について

### ■ 日付・団体名

窯入れから窯出しまでの期間と  
団体名を記入

### ■ 電気使用量と確認者

スタッフ立会のもと、使用前・後の  
電気メーターをチェックし、使用量  
を計算。  
利用者確認をしていただき、署名を  
いただく。

### ■ 電気料金

使用量をもとに計算  
(10円未満切り捨て)  
料金確定後、代金をお支払  
いいただく。

陶芸窯電気料金票

利用年月日	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日		
利用団体名	様		
電気使用量		利用者確認	事務室確認
A. 使用前 数値	110705 kwh		
B. 使用后 数値	110775 kwh		
C. (B-A)使用量	70 kwh		
電気料金	¥1,800		
(積算基礎)	27円 × 70 kwh = 1890 円 但し、10円未満は切り捨て		
館長	副館長	照合	受付

としま産業振興プラザ IKE・Biz